

午後2時30分開演 平成28年6月4日(土) 午前11時30分開演

▼雅楽

解説

雅楽を知ろう

雅楽について

雅楽器紹介

左舞と右舞

鑑賞

舞楽 左舞 陵王

舞楽 右舞 落蹲

出演 伶楽舎

お話し 宮丸直子

※字幕表示あり

▼日本舞踊

鑑賞

地唄 越後獅子

解説

座敷舞を知ろう

座敷舞について

舞の技法と表現

舞の演目

鑑賞

地唄 黒髪

地唄 八島

出演 山村若「越後獅子」

榎茂都梅弥月「黒髪」

井上葉子「八島」

菊寺智子・菊萌文字(地唄)

藤舎呂英連中(囃子)

お話し 山村友五郎ほか

※字幕表示あり



# 魅 芸 伝 統 力 能 の

舞の美を  
極める

開演前、ロビーにて  
体験コーナーがあります。



◆入場料金 午前11時30分の部 一般 2,500円 学生 1,800円 午後2時30分の部ととも  
午前11時30分の部 セット料金 4,600円(同時購入の場合のみ) ※全席指定。障害者の方は2割引  
※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

◆予約開始 4月11日[月] 午前10時～  
[電話] 国立劇場 チケットセンター (午前10時～午後6時) 0570(07)9900 [一部IP電話等] 03(3230)3000  
[インターネット] パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/> スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>

◆窓口販売開始 4月12日[火] チケット売場(午前10時～午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。



千代田区準町4-1 ☎03-3265-7411(代表)  
<http://www.ntj.jac.go.jp/>



半蔵門 **国立劇場** 小劇場

# 伝統芸能の魅力

## 雅楽

を楽しむ

6月4日(土)

## 日本舞踊

を楽しむ

午前11時30分 開演

午後2時30分 開演

解説

### 雅楽を知ろう

雅楽について

雅楽器紹介

左舞と右舞

鑑賞

舞楽 左舞

陵王

舞楽 右舞

落蹲

出演 〓 伶楽舎

お話し 〓 宮丸直子

※字幕表示あり

「雅楽を楽しむ」は、初めて雅楽に触れる方にその魅力をお伝えする公演です。解説では雅楽の歴史や雅楽器の紹介、そして雅楽の最も華やかな部分である舞楽について「左舞と右舞」をテーマに実演を交えてお話しします。続く鑑賞では、戦に挑む勇ましい武将を描く左舞『陵王』、龍の舞い遊ぶ様を描いた右舞『落蹲』と躍動感ある舞楽をご覧ください。この機会にぜひ雅楽を楽しんでください！



体験  
コーナー

▶ 雅楽器の体験 | 開場 午前10時30分 (先着順)  
※一部定員があります

鑑賞

地唄 越後獅子

解説

### 座敷舞を知ろう

座敷舞について

舞の技法と表現

舞の演目

鑑賞

地唄 黒髪

地唄 八島

出演 〓 山村若「越後獅子」

榎茂都梅弥月「黒髪」

井上葉子「八島」

菊寺智子・菊萌文字(地唄)

藤舎呂英連中(囃子)

お話し 〓 山村友五郎ほか

※字幕表示あり

京都・大阪の主として花街のお座敷に伝えられてきた「座敷舞」に焦点をあてます。解説では、大阪の山村流六世宗家・山村友五郎が、親しみやすいお話しと実演をまじえて舞の表現に迫ります。鑑賞では、独特の赤い獅子頭を用いる『越後獅子』、女性の恋情等を綴った座敷舞独特の艶物の『黒髪』、能楽に取材した本行物の『八島』、座敷舞の代表的な3演目をご覧ください。江戸の歌舞伎舞踊とは異なる味わいをもつ上方の座敷舞を、京阪の地の音楽である「地唄」の響きとともに、日本の奥深い伝統世界をぜひ体感してください。



体験  
コーナー

▶ 舞扇・小道具・衣裳・  
鳴物(太鼓・小鼓等)の体験 | 開場 午後1時30分  
(先着順)